

平成19年度 9月補正予算案の概要

京 都 府



編成の基本的な考え方

- 地域力再生に向けて、医療、産業・雇用、安心・安全などの緊急対策に取り組む
- 当初予算の編成以降の事情を踏まえ、特に必要な事業について補正予算を編成

◆医療

* 府北部地域の医師確保

◆産業・雇用

* 中小企業・伝統産業対策、障害者の自立支援など

◆安心・安全

* 自転車の安全利用促進、くらしの金融対策など

医療



府北部地域の医師確保

◎地域医療を担う若手医師の確保
地域医療確保奨学金の貸与枠の拡大

37百万円

当初計画を上回る応募 ⇨ 貸与枠拡大(15名→35名)

府北部地域に勤務する医師を確保

◎医療体制の整備
へき地医療拠点病院の機能強化

52百万円

医療施設の設備整備に対する助成



医師確保対策の状況

◎北部の心臓血管外科診療・手術の再開へ医大医師を派遣
—舞鶴共済病院の外来診療を9月から再開、
11月からは手術の再開—

◎北部の周産期医療センターの再開準備へ医大教授を派遣
—舞鶴医療センターでの周産期医療センターの再開に向け、
9月から準備—

※府立医大の地域医療機関への医師派遣枠の確保

- ・指導医(助教) 小児科、産婦人科、整形外科など10名
- ・中堅専門医(病院助教) 8月から20名募集中

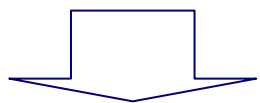
産業・雇用



中小企業対策

中小企業の企業立地の促進

中小企業の好調な企業立地



中小企業立地促進特別対策費

7,800百万円

- 中小企業向けの企業立地融資枠を大幅増額
* 中小企業向け融資 約200億円拡大

➤ 企業立地補助金を増額

1,300百万円

- * 対象中小企業 18社→37社



伝統産業対策

伝統と文化のものづくり産業の振興

➤ 伝統と文化のものづくり産業集積等促進融資枠を増額

100百万円

* 対象中小企業 1社→3社

➤ 伝統と文化のものづくり産業振興補助金を増額

* 対象中小企業等 1社→3社

100百万円

匠の公共事業

8百万円

⇒ 2008年サミット外相会合等を踏まえ増額



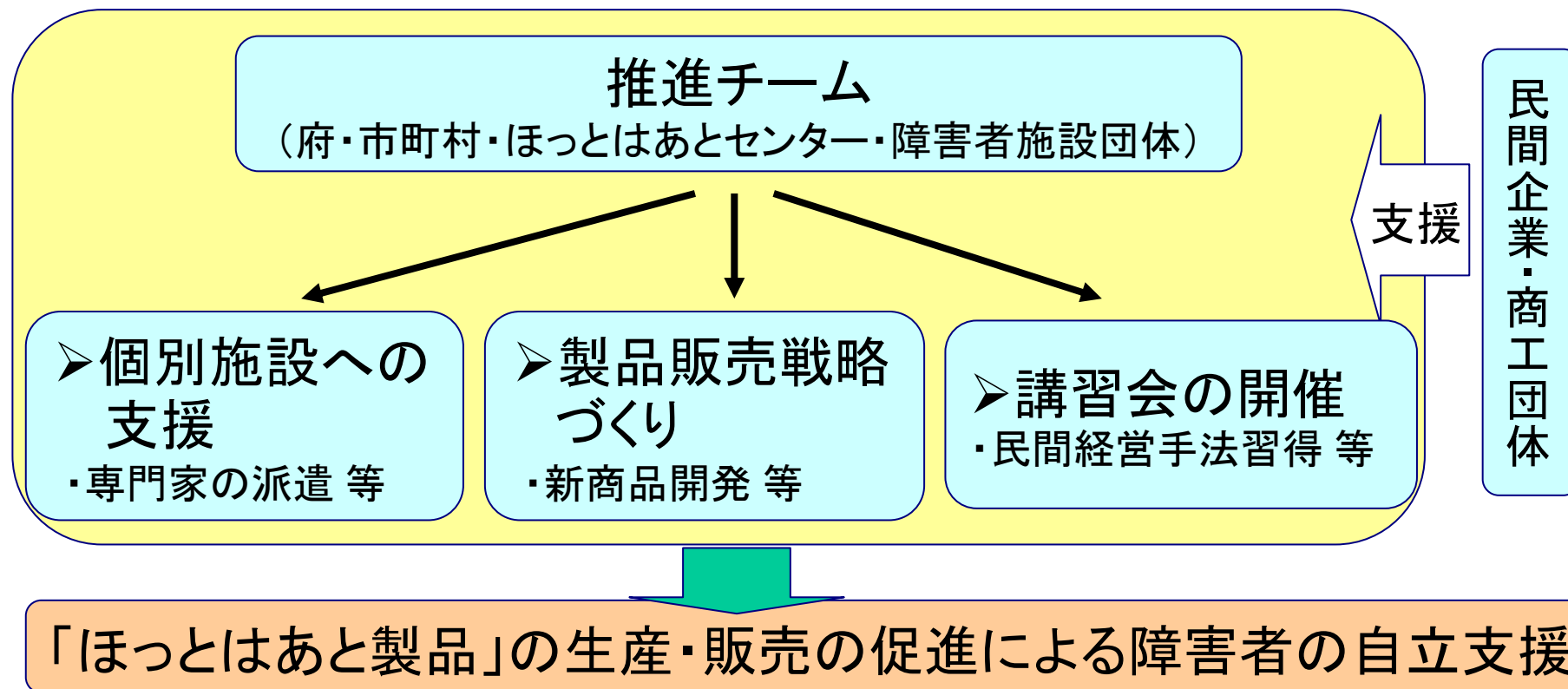
障害者の自立支援

「ほっとはあと製品」応援事業の実施

7百万円

障害者が地域で自立して生活するため工賃の引上げを目指す

* 府内の障害者施設(共同作業所含む)の平均工賃:月額約13,000円





農業対策

品目横断的経営安定対策への加入促進

26百万円

19年産の加入状況

◎154経営体 1,104ha (19年8月現在)

うち認定農業者 126名 795ha

集落営農組織 28組織 309ha

◎府内の水田経営面積(24,429ha)の4.5%

加入促進

集落営農組織の経営規模拡大や経営改善等に向けた取組を支援

⇒ 規模拡大のための農業機械の導入補助等

※制度利用組織: 36組織(315ha 2,000人) → 48組織(476ha 3,000人)

安心 · 安全



自転車安全利用の促進

「京都府自転車安全利用の促進に関する条例」に基づく施策の推進

8百万円

◎自転車安全利用についての理解促進の取組

- 条例施行に係る周知・啓発
- 自転車小売業者による安全利用の説明
- 自転車安全利用推進員の設置

◎幼児のヘルメット着用義務化に伴う取組

- 低所得者に対する幼児用ヘルメットの支給
- 民間団体と協働したモニター制度の実施

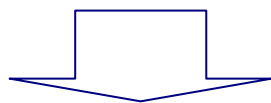


くらしの金融緊急対策

1百万円

多重債務者に対する相談体制の充実・強化

貸金業法改正により、今後既存債務者に対し貸付抑制



多重債務者対策の取組を推進



- 府北部地域での弁護士無料相談の実施
- 市町村職員等に対する研修の実施
- 「多重債務問題関係機関対策協議会（仮称）」の設置



警察力の強化

機能充実・強化のための交番整備

38百万円

- ⇒ 交番の再編整備等に基づく移転建替
* 西ノ内交番(京都市南区)、三山木交番(京田辺市)

警察施設の耐震改修

16百万円

- ⇒ 西京警察署の耐震改修工事に係る実施設計費
* 19年度:実施設計、20~21年度:改修工事

その他の主な事業



京都議定書の実現を目指す府民運動の一環として 府庁CO₂ 20%削減

1990年度比

目標

本庁舎からのCO₂排出量20%カット

* 2010年度達成目途

2008年1月 京都議定書の第一約束期間のスタート

⇒ 府庁自らが率先して、CO₂排出量の削減目標を掲げ、
消費電力を大幅に削減

当面の対策

12百万円

▶ 断熱対策

・窓ガラスに熱遮断フィルム導入

▶ 待機電力対策

・省エネ電源タップ導入

▶ 職場省エネ活動

・電力使用量「見える化」
するシステム導入

今後

民間企業等の協力を得て実施プランを策定

* 自然エネルギーの導入、雨水・地下水の活用など



植物園の魅力向上

30百万円

春を先どりする 「花の回廊展」の開催

⇒ 2～3月の寒冷の時期に、
ひと足早く春を楽しむ早春
の草花を展示



花の種類：70種10,000株、ハウス延長：約100m

来園者のサービス向上のための施設整備

⇒ 老朽化したトイレの緊急改築



絶滅のおそれのある野生生物の保全対策

「京都府絶滅のおそれのある野生生物の保全に関する条例」に基づく施策の推進

3百万円

◎条例内容の府民等への周知・啓発

◎指定希少野生生物の指定候補案の作成

- 希少種指定検討専門委員会の設置
- 希少野生生物の現状把握調査

◎府民協働による保全推進のしくみづくり

- 保全団体、NPO等への制度説明会の実施



その他の事業

留学生の京都企業への就職支援

1百万円

- ⇒ 国の留学生育成事業を活用し、京都企業体験プログラムの実施や府北部企業でのインターンシップに参加する留学生を支援

2008年サミット外相会合京都開催の準備

84百万円

- ⇒
- ・サミット外相会合京都支援推進協議会への分担金
 - ・サミット外相会合の警備に係る装備資機材等の整備

土木建築部関係公共事業・公共受託事業

2,303百万円

- ⇒ 必要な道路整備や災害関連事業を着実に推進



補正予算の規模

一般会計 12,059百万円

9月補正後予算額 833,767百万円

〔 参 考 : ⑱9月補正後 819,336百万円 〕

他に、医科大学および附属病院特別会計を補正